

第1回 富里市基本構想審議会 会議録

日 時	平成22年2月24日(水) 午前10時
場 所	富里市役所 本庁舎3階第3会議室
出席委員	杉山会長，寒郡副会長，佐藤委員，櫻井委員，青木委員 荒木田委員，遠藤委員，岡野委員，中野委員，根本委員 宮川委員，磯部委員，岸本委員，高木委員
欠席委員	秋本委員
事務局	総務部長，総務部企画課長 総務部企画課企画調整室長，総務部企画課企画調整室員（2名）
傍聴者	なし

[会議次第]

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員紹介（自己紹介）
- 5 議題
 - （1）会長の選出
 - （2）副会長の選出
 - （3）「市民意識調査報告書」及び「まちづくり市民会議提言書」について
 - （4）基本構想骨子（素案）について
- 6 その他
- 7 閉会

[会議概要]

総務部長 委員 杉山委員	<p>議題（１）会長の選出</p> <p>条例第５条に基づき、会長につきましては、委員の中から定めることになっています。前回の審議会の会長は議長でしたので前回と同じでよろしいか。</p> <p>意義なし</p> <p>杉山委員了承</p>
杉山会長 委員 寒郡委員	<p>議題（２）副会長の選出</p> <p>副会長については、現総合計画策定の際は、当時の商工会の会長でしたので前回と同じでよろしいか。</p> <p>意義なし</p> <p>寒郡委員了承</p>
事務局 杉山会長 委員	<p>議題（３）「市民意識調査報告書」及び「まちづくり市民会議提言書」について</p> <p>資料２，資料３にて説明</p> <p>事務局の説明についてご質問等ございましたらお願いしたい。</p> <p>意義なし</p>
事務局 岡野委員	<p>議題（４）基本構想骨子（素案）について</p> <p>資料４にて説明</p> <p>人口 53,000 人を目標に富里市が今後どう変わっていくのかという検証が必要。</p> <p>現状の土地利用の状況を理解したい。</p>

	<p>時代の変化について富里市は高齢化社会がどういう形で進んでいるのかを理解したい。</p> <p>農業生産額等の基本データの現状を捉えて、将来的にどうすればよいかということが基本構想の中に盛り込まれるべきだと思う。</p> <p>産業構造についても第一次産業，二次産業，三次産業の現状の基本データがあったほうがよい。</p>
事務局	<p>色々なデータの件は，基礎調査を行って把握しているので次の会議までに用意することは可能。</p>
杉山会長	<p>スケジュールに合わせてデータを出すのか。</p>
事務局	<p>用意でき次第郵送する。</p>
青木委員	<p>基本構想骨子の中には時代に即応したニーズが織り込まれなければいけないと思うので，過去の10ヵ年計画があれば勉強したい。</p>
事務局	<p>参考資料の2ページ。右側に「各課の課題認識」ということで，市民意識調査，基礎調査の他に各課においてどんな課題があるのかを調査している。結果として主要課題が導き出され，総括に代わるものと考えている。</p>
中野委員	<p>農・商・工ということで謳っているが，工の工業団地について，富里の10年後においてどう整備しなければいけないかは重要な課題。現在の工業団地の検証と，将来的な考えが触れられていない。</p> <p>もう少し具体化したほうがよいのでは。</p>
事務局	<p>具体的な政策については，基本計画に関する部分と考えている。基本計画では，産業分野についても，それぞれの施策が記載されることになる。</p>
杉山会長	<p>この会議は企画課だけでやるのか。</p>
事務局	<p>庁内の担当レベルの議論をする会議，各課長等で構成する会議，部長級が検討する会議という内部組織を持っている。今後の作業については，各会で議論をし案を出させていただく。</p>
寒郡副会長	<p>「成田国際空港隣接地としての課題」の中で産業創生が全然謳われていない。</p>

	<p>高齢化社会に伴ってどういう施策をしているかということについて、もっと内容を厚くしてもよいのでは。</p> <p>東京大学がサクセスフルエイジングとって満足する年の取り方を研究している。商工会としては、その部分にビジネスチャンスがあるという意見が出ている。今後の高齢化を契機として、ひとつの産業をつくるという考え方まであったほうが非常に面白いと思うので、そういったことも含めて入れていただきたいと思う。</p>
中野委員	<p>「工業系土地利用の促進」は、これから経済がどうなっていくのかという問題など、検証は示してもらいたい。</p>
杉山会長	<p>前は引き続き調査研究することになっているので、ある程度提言も必要ではないか。雇用問題にもつながる。</p> <p>そのご意見を賜った中で、スケジュールはどんな形で進んでいくのか。</p> <p>その他 スケジュールについて</p>
事務局	<p>資料にて説明</p>
杉山会長	<p>皆さんから意見を聞き、パブコメにかけ、事務局でまとめた案を審議会に諮ることを繰り返し、11月の最後にある程度までできあがったものを承認し、議会にかけるという流れでよいのか。</p>
事務局	<p>審議会と調整しながら案をつくり、最終的にこの審議会に諮問し、答申を受けた後に議会に議案として上程する。</p>
杉山会長	<p>この会議は皆さんの意見を出してもらい確認を取ったりしながら進んでいけばよいのか。</p>
事務局	<p>案を事務局で作る、それに対しての意見等をいただきながら修正等を加えて、最終的に答申をいただく。</p>
岡野委員	<p>スケジュールの全体的な流れとしてはよいが市民と行政が協働で支えあうという視点があるので、前回構想の10年間で、どの目標を実現できたのか、前回の構想についての検証が必要ではないか。</p>

事務局	<p>将来10年先というのは非常に時代の変化・流れなので、途中で見直しするのを何年毎かにやるということ、このスケジュールの中に織り込んでおいたほうがよいのではないかと。</p> <p>基本構想については10年で議決をいただく。その下の基本計画については5年。さらにその下に実施計画という計画があり、具体的な計画の実行計画ということで、これは3年計画で順次進めていく。</p>
佐藤委員	<p>必要に応じて見直しを行っていける仕組みにはなっている。</p> <p>従来の実施計画は考え方を考える必要があるのではないかと。2年くらいでよいのではないかと。執行部のほうでももう少しきめ細かく計画を立て、市民の意見を入れながら、この実施計画についても検討していく必要があるのではないかと。</p>
櫻井委員	<p>長期的な10年というスパンで将来を見通すということがなかなか難しい時代だというのはご承知だと思うので、どうやって見直しを担保させるかというのは検討していただきたい。</p> <p>現状の認識をしないとそれぞれのテーマの中に踏み込めない部分がある。個別の現状に踏み込むとこの開催日程だけで対応できるのか危惧される部分もある。</p>
事務局	<p>審議会の中でそういった説明なり討論というのは、時間的に難しいと思う。できる限りの資料を提供させていただき、審議会でご意見等を述べていただく形で進めさせていただければと思う。</p>
中野委員	<p>10年前の計画の中でも、ごみ処理の問題や斎場の問題などそれなりに実現しているものもある。考えることは別だが大まかに検証を出してもらおうと、スムーズに進めようと思う。</p>
事務局	<p>そのように資料を整理する。</p>
岸本委員	<p>10年間だとしても、ものすごく広範囲なものでうまく全部が完成はしないと思う。優先順位としてどれをまずやらなければいけないか、どれが一番市としてやりたいか、市民がどれが一番望んでいるかという目標を定めて、少しづつ絞ったほうが成功率が高いような気がする。せっかく計画したことがなんにもならず計画倒れになってしまう。みんなの努力がなんにも</p>

事務局	<p>ならない。それに成果が上がらない。というようなことがあってはならないので、優先順位を決めて、そのためにはどうしたらよいかというようなことに知恵の出し合いをしたらどうか。</p> <p>具体的な施策等についても、ご議論、ご意見等を賜ればということ考えている。</p> <p>今のご意見については、貴重なご意見としてお伺いさせていただく。</p>
岡野委員	<p>「富里らしさ」というのは富里のすばらしい自然である。</p> <p>富里の優れた資源をもう少し拾い上げて、それをどう使いこなして、活用して、活力ある富里をつくるかということを考えるべきではないか。</p> <p>活用されていない資源を掘り起こすというのも拾い上げたほうが、将来構想としては非常によいのではないか。</p>
杉山会長	<p>他に意見がなければこれで会議を閉じる。</p>